

事業所名

めづみ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025 年

3 月

18 日

法人（事業所）理念		子どもの居場所となり、職員も一緒に心身ともに成長しながら安心して日常生活を送れるようサービス提供を行います。										
支援方針		いろんな場面で職員が寄り添いながら「できた」を積み重ね、職員と共有しながら成功体験につながる環境づくりを目指します。ご家庭と協力して子どもの特性や発達の状況に合わせた支援や家族の子育てに関する不安や困り感を共有し助言を行います。										
営業時間		通常	13	0	18	0			送迎実施の有無	あり	なし	
		土曜日	9	時	0	分から	時	0				分まで
		長期休暇	9	時	0	分から	時	0				分まで
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・子どもの健康状態の把握をします(来所時の検温、日中の健康観察) ・排泄、食事、手洗い、歯みがき、衣服の着脱等、日常に必要な生活スキルの習得を子どもの能力に応じて見守りと必要に応じた支援を行います。 ・日中の活動の場となり身体を楽しく動かす活動を提供し、健康に過ごせるよう促します。										
	運動・感覚	・バランスボール、散歩、自転車等、子どもの好きな活動を通して楽しく体を動かします。 ・心身のパワーが発散できるよう配慮しながら健康に過ごせるようサポートします。 ・制作活動で道具を使い手先を動かす機会を増やし作る楽しさを提供します。										
	認知・行動	・一日の活動の流れを作り時間を意識しながら活動を促します。 ・学校の宿題や日常に必要な課題を個々に合わせて提供し、習慣化できるように支援します。 ・いろんな場面で気持ちの切りかえができるよう環境設定や提案を工夫します。										
	言語 コミュニケーション	・うまく伝えられない子どもに対して身振りや表情で気持ちを汲み取り、職員が様々な子供に伝えながら人と関わる機会を増やします。 ・語に特性のある子供に対して指差しや絵カード、見振り、サイン等コミュニケーション手段を活用し意思の伝達を支援します。 ・日常での子どもや職員とやりとりを通して言語の習得、聞く力を支援します。										・言
	人間関係 社会性	・来所時や帰りの際の挨拶や日常で必要なやりとりする習慣を身につけます。 ・集団での活動や外出を通して社会でのルールやマナーの習得を目指します。 ・ルールがある遊びを通して集団への参加、社会性(人との距離感、適切な関わり、言葉使い)が身につくよう支援します。										・
家族支援		家族からの相談や悩みに対して助言を行います。 関わりの中での子どもの様子を詳しく伝え、困り間や気づきをいつでも話せる関係作りを目指します。						移行支援		集団生活や社会生活に適応できるよう子どもの特性に応じて支援をします。 調理や買い物などの活動を余暇活動を通してスキルを身につけていきます。		
地域支援・地域連携		関係機関と連携し情報共有を行い、統一した対応を行います。地域や自立支援協議会などの関係機関との連携を行います。						職員の質の向上		研修等で発達特性や支援の仕方を学び専門性を高めます。外部講師による研修(ティチャーズトレーニング)の実施。外部研修への積極的な参加。		
主な行事等		季節の行事(初詣、夏祭り、水遊び、クリスマス会等)を開催 外出(公園、散歩、図書館訪問、買い物、川遊び) 保護者参加のイベント、避難訓練										